

平成29年度 第1回 議会報告会 の意見・提言・要望等

分野	内容・テーマ	報告会場	意見・提言・要望等	町からの回答
1 行財政	受益者負担	国府支所	地域会館の建て替えに当たり財源はどうするの。自治会の負担はどうか。	コミュニティ活動を推進する上で拠点となる地域会館につきましては、施設の長寿命化を図るため、必要な修繕等を行っています。 なお、地域会館を含めた公共施設等の将来的な維持管理の方法や、改修、建て替えの時期と費用等につきましては、昨年度に策定した「大磯町公共施設等総合管理計画」に基づき、検討をしている段階です。
2 危機管理	防災対策	国府支所	災害対策基本法の改正で市町村に義務付けられた避難行動要支援者名簿の作成はどうなっているの。自治会等への名簿の送付も含め、情報の流し方の工夫が必要ではないか。	避難行動要支援者名簿の作成につきましては、名簿の対象とする範囲や情報の入手・更新方法等を示した全体計画（案）を作成しており、今後の進め方について関係課間で協議を行っています。 現在の災害時要援護者名簿につきましては、情報を年に2回更新し、町内各地区の区長、消防団、民生委員に配布しており、災害時はもとより日頃からの見守りに活用していただいております。
3 建設・都市計画	太平洋岸自転車道	保健センター	太平洋岸自転車道の延伸はどうなるの。具体的になるのはいつ頃の予定か。	町では、平成27年3月に三宮町・中井町とともに自転車ネットワーク計画を策定し、平成28年度より国土交通省の協力を得て町内の自転車ネットワークを検討しているところです。 なお、国土交通省において、葛川を渡る橋梁整備等の太平洋岸自転車道の整備が進められています。平成29年度は、橋梁の詳細設計及び関係機関への協議等のほか、延伸ルートの検討も進めていると伺っています。 町としましても、町内の自転車通行環境整備を進めるとともに、国の取組みを支援してまいります。
4 建設・都市計画	公共下水道	保健センター	下水道の老朽化が全国的な問題になっている。町債が増えるのではないかと心配する。将来負担の考え方も含め、全体像を町民に説明して欲しい。	下水道事業は独立採算制による運営が原則ですが、これまでの整備費用等は、国の補助金や受益者からの負担金等及び使用料と不足分について町債等を充てているのが現状です。そうした中で、今後は施設の老朽化対策も求められます。 このため、国からの要請もあり、町では公営企業会計への移行ができるよう事務を進めています。これにより、資産の状況や財政状況を、よりの確に把握できるようになりますので、将来の収支見通しや、使用料の適正化、維持管理の効率化など経営の健全化を図ってまいります。
5 市民活動	老人クラブ連合会	国府支所	老人クラブ連合会として活動するには、資金が必要である。町からの要望に応えるためにも補助金の増額ができないか。	町では、各クラブへの指導・育成や、高齢者福祉の増進のために行う事業に対し、補助金を支出しております。単位クラブ数に応じて補助しておりますが、限られた財源の中での補助であるため、単価自体を増額させることは困難と考えております。 元気な高齢者には、生活支援を必要とする方に対し、支援の担い手としての活躍が期待されております。継続した生活支援については、町としても補助を検討しておりますので、老人クラブ連合会の皆さんにも、生活支援について出来る事をご提案いただきたいと考えております。

平成29年度 第1回 議会報告会 の意見・提言・要望等

	分野	内容・テーマ	報告会場	意見・提言・要望等	町からの回答
6	生活環境	イノシシ対策	国府支所 保健センター	イノシシ対策に国の補助金を活用するべき。職員が手掘りで穴を掘り埋設処理しているが処分方法を見直すべきではないか。農地に対する対策だけでなく、民家に対する対策も講じて欲しい。	町で実施している鳥獣害対策事業に活用できる国の補助メニューがあれば、積極的に活用してまいります。 イノシシの処理に関しましては、焼却及び業者対応による埋設など一部処分方法の見直しを行いました。 民家に対しては、イノシシ出没の連絡を受けた場合には、習性の説明や現地確認による出没要因の特定を行い、庭木の剪定方法など個人でも行える対策を提案しています。また、町で進める「イノシシの出にくい環境づくり」を地域全体で実施してもらえよう呼びかけを継続してまいります。
7	教育・子育て	旧吉田茂邸	国府支所	旧吉田茂邸にリピーターを如何に増やすかが重要と考える。飲食する場所なども含め、方策を検討して欲しい。	開館して約4か月が経過しましたが、繰り返し来館される方も見られるようになっています。今後も、様々な企画や情報発信による周知などにより、新たな来館者及びリピーターの獲得に努めてまいります。 飲食する場所等の提供については、公園を管理する神奈川県とも調整しながら検討してまいります。